

調査・研修等計画届出書

令和 6 年 10 月 7 日

瀬戸市議会議長 様

議員名 山内 精一郎

政務活動 として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

記

期 日	令和 6 年 10 月 8 日から 10 月 10 日まで（2泊3日）	
調査先・研修名	1. 奥州市伝統産業会館「奥州南部鉄器」（10/8） 2. 第 19 回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡（10/9-10/10） 3. 八幡平市安比高原インバウンド誘致視察（10/10）	
会場名（会場所在地）	1. 奥州市伝統産業会館 2. トーサイクラシックホール岩手（岩手県民会館） 3. ANA インターコンチネンタルホテル・ハロウインターナショナルスクール安比ジャパン	
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	・伝統産業である鋳物の製造工程および関連施設を視察することで、瀬戸焼産業へ活かすことができる ・第 19 回全国市議会議長会研究フォーラム 基調講演（ビデオメッセージ） 「人口減少社会における地域の未来図」 パネルディスカッション 「地方議会の課題と主権者教育」 「主権者教育の取組報告」 ・「国際芸術祭あいち 2025」の開催を見据え、一過性のイベントではなく、本市に観光客を呼ぶ戦略の一つとして、「八幡平市 安比高原インバウンド誘致」を視察	
議長名の依頼	要・ ☒ 不要	依頼先（名称）
同行者名	・三木雪実・富田宗一・柴田利勝・宮藺伸仁 ・高島淳・朝井賢次・颯田季央・黒柳 知世	

※行程表を添付してください。

調 査 ・ 研 修 等 報 告 書

令和 6 年 1 0 月 2 9 日

瀬戸市議会議長 様

議員名 山内 精一郎

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。

記

期 日	令和6年10月8日から10月10日まで（2泊3日）
調査先・研修名	1. 奥州市伝統産業会館「奥州南部鉄器」（10/8） 2. 第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡（10/9-10/10） 3. 八幡平市安比高原インバウンド誘致視察（10/10）
会場名（会場所在地）	1. 奥州市伝統産業会館 2. トーサイクラシックホール岩手（岩手県民会館） 3. ANA インターコンチネンタルホテル・ハロウインターナショナルスクール安比ジャパン
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	・ 伝統産業である鋳物の製造工程および関連施設を視察することで、瀬戸焼産業へ活かすことができる ・ 第19回全国市議会議長会研究フォーラム 基調講演（ビデオメッセージ） 「人口減少社会における地域の未来図」 パネルディスカッション 「地方議会の課題と主権者教育」 「主権者教育の取組報告」 ・ 「国際芸術祭あいち 2025」の開催を見据え、一過性のイベントではなく、本市に観光客を呼ぶ戦略の一つとして、「八幡平市 安比高原インバウンド誘致」を視察
同行者名	富田 宗一・三木 雪実・柴田 利勝・宮藺 伸仁・ 高島 淳・朝井 賢次・颯田 季央・黒柳 知世

10月8日 13時～15時

1. 奥州市伝統産業会館

南部鉄器の歴史

奥州南部鉄器は、平安時代後期に藤原清衡が近江の国や京都から鋳物師を招き、鉄鍋・鉄釜・仏具など生活用品を造らせたのが始まりと伝えられている。江戸時代には、伊達藩の保護政策により大きく発展し「なべ」や「かま」など日用品を中心とした鋳物の生産地として有名になりました。

現在、奥州南部鉄器は海外にも販売され、世界的に高い注目を集めている。

キューポラについて

奥州伝統産業会館で紹介されている「キューポラ」とは鉄を溶かす溶鉄炉のことです。鉄器職人はこのキューポラの炎の色で鉄の溶け具合を確認したと、言われています。

視察所感

奥州南部鉄器はその重厚感と美しいデザインが非常に印象的です。黒を基調とした艶やかな表面は、伝統的でありながらも洗練された美しさを持っています。奥州市伝統産業会館では、南部鉄瓶の製造過程の様子をわかりやすく再現した南部鉄瓶工場の再現コーナーが見どころでした。南部鉄器とせとものは、製造過程に類似点が多く、素材や最終的な用途が異なるものの、手間をかけて製作する点も共通です。

異なる素材を使いますが、どちらも多くの工程を経て出来上がる高品質な製品は、いずれも手仕事の温かみや伝統技術が感じられ、長く使い続けるほどにその価値が増していきます。



施設内にある高さ4メートルのキューポラの模型。

10月9日 13時～16時30分

10月10日 9時～11時

2. 第19回 全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡

10月9日・10日の両日、盛岡市において第19回全国市議会議長会研究フォーラムが開催されました。このフォーラムは全国市議会議長会が主催しており、全国から正副議長をはじめとする市議会議員等2,365名が参加し、26市の議長が参加しました。

9日は菅義偉第99代内閣総理大臣からのビデオメッセージの後、井柳美紀 静岡大学法学科教授をコーディネーターに土山希美枝法政大学法学部教授、越智大貴一般社団法人WONDER EDUCATION代表理事、渡辺嘉久 読売新聞東京支社教育ネットワーク事務局、遠藤政幸盛岡市議会議長をパネリストとして、「地方議会の課題と主権者教育」をテーマにパネルディスカッションが行われました。

若者の政治・社会への意識から考える主権者教育の必要性を、誰のための主権者教育なのか、議会は何をすべきか、といった視点から捉え、若年層の政治意識の向上や学校教育ならではの主権者教育の意義を、理解することが出来ました。

翌10日には、河村和徳東北大学院情報科学研究科准教授をコーディネーターに白鳥敏明伊那市議会前議長、諸岡覚四日市市議会議員（第83代議長）、服部香代山鹿市議会議長を事例報告者として「主権者教育の取組報告」をテーマとした課題討論が行われました。

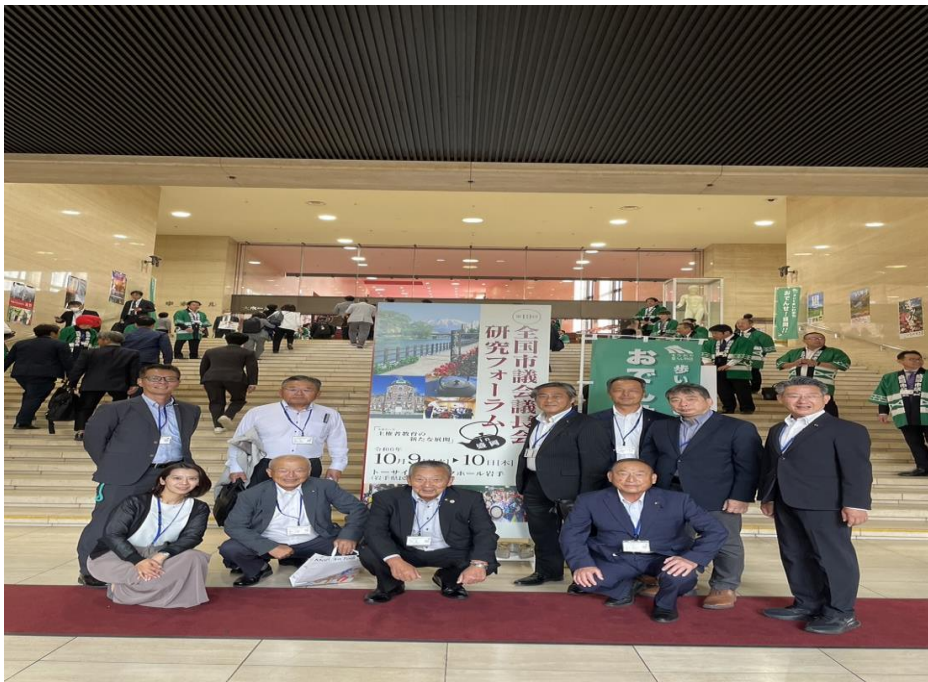
主権者教育は、地域の社会的課題を自ら認識し、経験を含めた形で社会を改善していく力を養う方向に持っていくべきという理想に対し、現実には、制度の理解が中心であり、正解を教えるに留まっている。知識の提供だけでなく、実践の場の提供も必要であるとの見解が、大変興味深かったです。



菅義偉第99代内閣総理大臣からのビデオメッセージの様子



「主権者教育の取組報告」をテーマとした課題討論の様子



全国市議会議員会研究フォーラム会場の様子

10月10日 11時30分～15時

3. 地方における高付加価値な高付加価値なインバウンド観光地づくり

「モデル観光地」とは、観光振興が地域社会・経済に好循環（収益力・生産性の向上）を生む仕組みづくりを行い、地域の自然・文化の保全と観光の両立させるモデルとなることである。

富裕層呼び込みをきっかけに、岩手という土地の高付加価値化と物産の世界ファンづくりを実現し、観光だけでなく域内産業の生産額を上げ、持続可能な経済・社会を目指すことが、岩手に圧倒的な来訪滞在価値を創造する基本設計となる。

八幡平エリアにおける取組としては、

1. 食 郷土料理の商品化 ローカルガストロノミーの創造
2. アドベンチャーツーリズム サイクルツーリズム みちのく潮風トレイル等
3. 地域文化 武士道＋馬文化のコンテンツ深化

最終目標：八幡平エリアを来て、滞在して、楽しい場にする。

調査・研修の成果・考察

（瀬戸市への反映・自己の能力開発への寄与等）

主権者教育は、今後の社会においてますます重要な役割を果たすと考えます。選挙での一票を通じて主権を行使する事だけでなく、日常生活の中で市民が政治や社会問題について意識を持ち、積極的に関与する力を育むことが目的と考えます。

これからの主権者教育は、単に投票に行くための知識を学ぶだけではなく、社会の一員として多様な意見や立場を理解し、地域や社会に積極的に参加する力を育む教育が重要であり、デジタルリテラシーや地域とのつながりを重視し、多様な人々に開かれた主権者教育を推進することを期待したいです。

行程表

乗り換え案内ジョルダン <http://www.jorudan.co.jp/>

※往復利用の場合は、往復料金を入力してください。

日付	出発駅	交通手段	片道 ／ 往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金 等	
6 年 10 月 8 日	名古屋飛行場	飛行機	片道	花巻空港	594	km	38,300	円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
	宿泊先名称				TEL		宿泊料金			
	アートホテル盛岡			019-625-2131		11,000 円				
備考欄										

49,300 円

日付	出発駅	交通手段	片道 ／ 往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金 等	
6 年 10 月 9 日						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
日	宿泊先名称				TEL		宿泊料金			
	アートホテル盛岡				019-625-2131		11,000 円			
備考欄										

小計 11,000 円

日付	出発駅	交通手段	片道／往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金 等	
6 年 10 月 10 日	花巻空港	飛行機	片道	名古屋飛行場	594	km	38,300	円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
	宿泊先名称				TEL		宿泊料金			
							円			
備考欄										

バック等による割引など

小計 38,300 円

23,130 円

宿泊費 合計

交通費 合計

22,000 円

76,600 円

申請額合計
(宿泊費+交通費-割引代)

75,470 円

行程表

	日付	日時	スケジュール	メモ
1 日目	1 0 月 8 日 (火曜日)	7 : 55	名古屋小牧空港	盛岡市内 泊
		9 : 30	岩手花巻空港	
			奥州市へ移動	
		13 : 00 ～ 15 : 00	奥州市伝統産業会館等 視察	
			盛岡市へ移動	
2 日目	1 0 月 9 日 (水曜日)	13 : 00 ～ 16 : 30	全国市議会議長会 研究フォーラムin盛岡	盛岡市内 泊
3 日目	1 0 月 1 0 日 (木曜日)	9 : 00 ～ 11 : 00	全国市議会議長会 研究フォーラムin盛岡	
		11 : 30 ～ 15 : 00	八幡平市安比高原インバウンド誘致 視察	
			岩手花巻空港へ移動	
		17 : 45	岩手花巻空港	
		19 : 00	名古屋小牧空港	